

いちご栽培管理 (R4.1.)

(有) 丸 富

12 月前半は比較的暖かい日が多く、後半は曇天が多く、時々雨や雪が降り、冷え込んだ。株冷や早生品種は頂花房が早く終わり、収穫量が少なかった。腋花房は花芽のばらつきが多かった。ダニなど害虫被害が多かった。

ネミ・害虫対策

寒くなると、ネミの発生が多くなるので、忌避剤などで事前対策を。また、ダニなど害虫も多く発生しているので、注意して観察する。(特に満月頃に)

ネミ、ダニなどの事前対策として**バイオアクトTS 50～70 cc／10a**を 5～7 日毎に散水、又は散布する。
日頃から害虫対策として**バイオアクトTS 2,000～3,000 倍**を防除時に混用散布する。

病害対策

日照不足などで窒素過多になると病害の発生が多くなる。新月頃は栄養生長になるので、特に注意する。

抵抗性強化に**時を越えた贈り物 500 倍(又はオリゴファイト 2,000 倍)**と**天然ミネラル(又は酸カル)1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

防除時に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**天然ミネラル(又は酸カル)2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を混用可。

着色促進

厳寒期は日照不足などで積算温度が上がらず、着色が鈍る。着果負担を軽減する様、着色を促進する。

着色促進に**笑顔 500～1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を数回、散布する。

灌水に**天地の恵み(又は天然ミネラル)200～300 cc／10a**と**サンミネーラ50cc／10a**を施用、着色促進する。

肥大促進

収穫量が増えると、それに応じて養分が必要となる。着花数や果実肥大に見合った肥培管理を行う。

肥大促進に**K-40 250g／10a**と**サンミネーラ 50g／10a**を月に 2 回、灌水する。(新月前後に施用)

灌水後に**笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散布し、養分を吸収させる。

根張り促進

収穫量及び品質は根量で決まる。

根張りに**G バランス DF 1 kg／10a**と**天地の恵み 0.5 kg(発根力 1 kg)／10a**を 30～45 日毎に灌水する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	3～7 L／10a
時を越えた贈り物(又は酸カル)	100～200 cc／10a
サンミネーラ	50～100 cc／10a
バイオアクト TS	50～70 cc／10a

5～7 日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～150 cc、天然ミネラル 200～300 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)